

入れ歯にも様々な種類があります

写真で見る入れ歯の比較表

入れ歯といっても保険診療・自由診療の他に素材や特徴が異なります。価格・見た目・使いやすさ等ご自身が何を重視するかで選択は変わります。特徴を理解してご自身にとって良い選択をしましょう。

金属使用
(部分入れ歯のみ)



保 レジン床義歯

総入れ歯／部分入れ歯

特徴

床が厚くなりやすいため、口の中に違和感がある方もいらっしゃいます。部分入れ歯の場合は金属バネが目立ちます。長く使用していると汚れやニオイが気になる事もあります。治療代が安価で壊れても修理しやすいのが利点です。

金属不使用



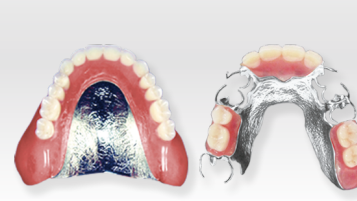
ノンクラスプデンチャー

部分入れ歯

特徴

金属バネを使わず、弾力のある素材で固定する入れ歯です。見た目がとても自然で、軽く薄いためつけ心地も優れています。金属アレルギーの心配がありません。
※お口の中での状況によって一部金属を入れる場合もあります。

金属使用



金属床 (コバルト)

総入れ歯／部分入れ歯

特徴

床が金属でできている入れ歯です。そのため「冷たい・熱い」が感じやすく食事が美味しく感じることができます。軽く自然な装着感で違和感が少ない入れ歯です。汚れが付きにくく、入れ歯特有のニオイが少なく衛生的です。

金属使用



精密義歯 + 金属フレーム + シリコーン

総入れ歯

特徴

自然な見た目とつけ心地の良さを兼ね備えた入れ歯です。強度を保つため、内側に薄く最小限の面積のみ金属を使用しています。歯ぐきと入れ歯の接触部分を柔らかいクッション素材で覆うので歯ぐきへの負担をやわらげ、痛くなく良く噛めます。

使用素材

プラスチック

弾力のある特殊素材

プラスチック + 金属 (コバルト)

イボベース専用強化プラスチック
+ 金属 + シリコーン

長持ち



見た目
自然な色合いやつや



つけ心地



噛みやすさ



価格 (税込)

価格 (税込)

価格 (税込)

価格 (税込)

保険適用に基づく一部負担金

110,000円～250,000円

275,000円

440,000円

患者様へ

入れ歯についての質問・相談は、
お気軽に院長・スタッフにお問い合わせ下さい。

© NARITA DENTAL

※印刷の関係上、実際の色とは異なりますのであらかじめご了承ください。

日野にしばし歯科